

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組状況

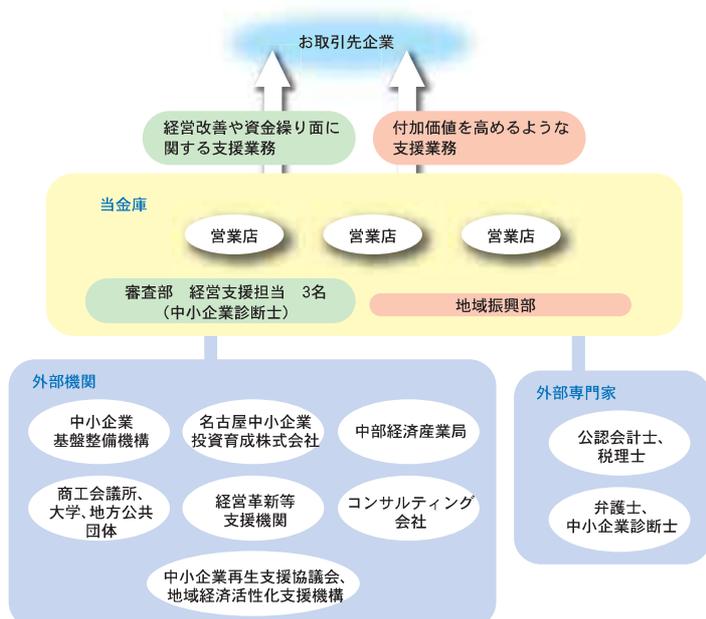


1. 中小企業の経営支援に関する取組み方針

当金庫ではライフサイクルに応じたお取引先企業の経営支援を強化するために、企業が抱えている課題を十分に把握し、その解決に向け、コンサルティング機能の発揮に努めてまいりました。

中小企業金融円滑化法は平成25年3月末に期限を迎えましたが、これまで同様、営業店と本部が一体となって、課題解決型の経営支援業務に取り組む方針であります。

2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備 (外部専門家・外部機関等との連携を含む)の状況 (平成29年6月末現在)



経営改善や資金繰り面に関する支援業務については、審査部内に経営支援担当(中小企業診断士を3名配置)を設け、営業店と本部の連携を強化することにより、より一層お客様の経営改善のお役に立てる態勢整備を図っています。

また、その他の経営相談に関する業務については、平成27年10月に創設した地域振興部が、お客様のライフサイクルに応じ、付加価値を高めるような取り組みを推進しております。

それらの推進の上で外部専門家や外部機関等との連携を積極的に実施しております。左図にお示しする連携外部機関はその一部です。

※当金庫は経営革新等支援機関に認定されています。

3.中小企業の経営支援に関する取組状況 (支援内容、外部専門家・外部機関等との連携、取組事例等)

「金融仲介機能のベンチマーク」の開示について

「金融仲介機能のベンチマーク」とは、金融機関が金融仲介機能を発揮してお取引先企業の成長や地域経済の活性化に取り組むにあたり、それらを客観的に評価できるよう金融庁が策定した指標です。

以下に記載する取組の中で、「金融仲介機能のベンチマーク」の趣旨に基づき開示している項目については、**ベンチマーク**の表示をしております。

(1)ライフステージに適した経営支援の取組について

①ライフステージ別の融資先数及び融資額と経営支援体系 **ベンチマーク**

ライフステージ別 融資先数・融資額 (※1) (※2)	融資先7,773先・融資残高合計3,382億円				
	創業期 38社/29億円	成長期 347社/296億円	安定期 2,587社/1,890億円	低迷期 170社/93億円	再生期 425社/240億円
評 価	事業性評価				
	財務分析				
ソリューション	創業計画策定支援		事業計画策定支援		経営改善計画策定支援
	ビジネスマッチング				
	公的中小企業支援施策活用支援				
	海外展開支援			事業承継支援	
外部専門機関連携	よろず支援拠点・中小企業基盤整備機構・商工会議所等				
	公認会計士・税理士・弁護士等・コンサルティング会社・中小企業診断士等				
	中小企業再生支援協議会・REVIC等				
新たな資金提供手法	ABL				
	クラウドファンディング				

(※1) ライフステージの分類基準 創業期:創業、第二創業から5年まで 成長期:直近2期平均売上高が過去5期平均売上高の120%超
安定期:直近2期平均売上高が過去5期平均売上高の80~120% 低迷期:直近2期平均売上高が過去5期平均売上高の80%未満
再生期:貸付条件の変更または延滞期間がある

(※2) ライフステージを判定できない先は除外してあります。

②ライフステージに応じた経営支援内容

創業期

◎創業支援実績 **ベンチマーク**

	平成28年度実績
創業計画の策定支援先数(第二創業を含みます)	56先
創業支援融資件数(プロパー融資)	31件
創業支援融資件数(信用保証付融資)	22件
政府系金融機関や創業支援機関を紹介した件数	3件

事例紹介 「がまごおり創業支援ネットワーク」を活用した創業支援事例

きっかけ	創業支援ネットワークの一員である蒲郡商工会議所が、創業塾等のセミナーや個別相談を通じて事業計画策定を支援。起業に向けて資金調達をすべく、当金庫に事業者様と相談にお見えになりました。
支援内容	開業希望場所は、賃貸はしない(施設老朽化の為)との情報がありましたが、事業者様の熱意に圧倒され、当金庫と取引のありましたオーナー様を紹介し、事業者様と帯同し交渉をしたところ承諾が得られました。ネットワークに参画している機関がそれぞれその業務を担うことで、開業までに至った。まさに、ネットワーク事業の醍醐味を実感したプロジェクトでした。
具体的な実績・成果	蒲郡商工会議所の経営支援により、蒲郡市から「特定創業支援事業者」の認定を受け、「創業資金利子補給補助金制度」を始め、日本政策金融公庫及び当金庫との協調支援体制の構築で資金支援が実現し、開業の運びとなりました。
活用した態勢	「がまごおり創業支援ネットワーク」活用 日本政策金融公庫・蒲郡商工会議所・蒲郡市との連携
経営者のコメント	開業場所は、私が是非でも出店したい場所であったので、がましんさんには大変ご無理を申し上げました。創業支援ネットワークに参加している機関の皆様が、本当に親身に相談に乗って頂き、開業する事ができました。起業を考えている方は、是非「創業支援ネットワーク」を活用してほしいと思います。

◎販路開拓支援実績 **ベンチマーク**

販路開拓支援を行なった 先数(地元・地元外・海外別)	平成28年度実績		
	地元	地元外	海外
	15先	0先	1先

◎インターネットを活用したビジネスマッチング

「愛知ビジネスパークいざ検索!」のネットワーク拡大

新たな販路や調達先を求める企業ニーズに応えるため、BtoBビジネスマッチングサイトとして平成21年10月に開設、現在では愛知県内の9商工会議所と5信用金庫の共同運営サイトへ発展し、平成29年3月末現在、参加企業数は666社(内、当金庫取引先247社)を数えます。



「愛知ビジネスパークいざ検索!」

◎海外展開を希望する企業への情報提供及び相談対応

4信金(当金庫・瀬戸信金・朝日信金・多摩信金)による「しんきんASEANビジネス支援協議会」主催で、ジャカルタでのビジネス・マッチング商談会を開催しました(平成28年11月)。

事例紹介 営業店・本部・外部機関が連携して経営改善を支援した事例

きっかけ	「地域のお客様に喜んでいただく」ことを経営理念とする小売業。約3年前に事業承継した若手経営者は経営改善意欲が強く、将来への事業成長への道筋を明確にするため支援に着手しました。
支援内容	当金庫の中小企業診断士チーム、外部専門家による経営診断を活用し経営課題を明確化するとともに具体的な改善を進めるための行動計画を立案しました。これに基づき、他行および信用保証協会にも連携支援を呼びかけました。
具体的な実績・成果	借入金の返済が正常化できたことに加え、経営改善のための新規資金調達ができました。
活用した態勢	当金庫の中小企業診断士チーム、外部専門家、信用保証協会、日本政策金融公庫との連携
経営者のコメント	経営診断を受けたことで経営改善への優先課題が明確になり、特に緻密な予算管理を行うことの重要性が認識できました。また、毎月の資金繰りに余裕を持った金融支援が受けられ、将来を見据えて仕事に取り組めるようになりました。

◎事業承継支援先数 **ベンチマーク**

	平成28年度実績
事業承継の支援を行った先数	30先

◎自社株評価サービス

お取引先企業の円滑な事業承継を支援するために、コンサルティング会社と業務提携を行い、自社株評価と対策を提案するサービスを行っております。

再生期

◎REVIC(地域経済活性化支援機構)、中小企業再生支援協議会の利用先数 **ベンチマーク**

	平成28年度実績
REVICの利用先数	1先
中小企業再生支援協議会の利用先数	8先

事例紹介 借入金返済正常化に「経営サポート会議」を活用した事例

きっかけ	経営コンサルタント関与のもと、メインバンクの当金庫が毎月の経営会議に参加し、経営陣とともに経営改善に取り組んできました。近年は業績が安定したことで、返済正常化に向けた出口戦略の実行に着手しました。
支援内容	毎月の経営会議で最新の受注状況、財務の管理を行ってきたことで経営改善に対する意識が変わり、それが事業活動に迅速に移せるようになりました。
具体的な実績・成果	従来は多数の金融機関と取引していましたが、当金庫とA信用金庫が協調して支援する態勢を築きました。取引を2金融機関に集約して借り換えによる返済正常化を図ることができました。
活用した態勢	信用保証協会と連携して経営診断を利用した他、経営サポート会議を活用し「経営サポート保証」の導入を図りました。
経営者のコメント	当社のことを深く理解してもらい、将来を考えた支援を受けることができました。大変感謝しています。

(2) 本業支援の取組みについて

当金庫は、個々のお取引先企業の事業性の評価に努め、本業を支援することにより成長をサポートしております。

◎メインバンクとして取引を行っている企業のうち、業績の改善が見られた先数 ベンチマーク

	平成28年度実績
メイン先数および融資額 (先数はグループベース)	2,955先 2,294億円
経営指標等が改善した先数および融資額 (グループの主要企業のうち売上、営業利益率等が改善した先をカウント)	1,234先 1,093億円

◎事業性を評価した結果等を通じ、経営改善に向けて対話を行っているお取引先数 ベンチマーク

当金庫は、お取引先の事業の内容や成長可能性などを適切に評価(事業性評価)し、ライフステージに合わせた融資や助言を行うために、平成28年11月より「事業性評価シート」を作成しています。事業性評価に基づき、財務内容には現れない事業内容の理解に努めております。

	平成28年度実績
事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている先数	222先
事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている先のうち、労働生産性の向上に資する対話を行っている先数	22先

◎お取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数 ベンチマーク

	平成28年度実績
お取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	93先

◎新たな資金提供手法について

当金庫は、ご提供いただける不動産等の担保がない企業に対しても、事業性を評価し、新たな資金提供手法に取り組んでおります。

	手法	平成28年度実績
ABL	企業の有する流動資産の内、売掛債権と棚卸資産を担保とした資金調達手法	8件 92.5百万円
クラウドファンディング	事業者が個別にファンドを組成し、インターネットを通じて多数の個人投資家から小口で資金を調達する手法	3件

事例紹介 クラウドファンディングを活用して企業の成長支援を行った事例

きっかけ	自動車用高性能クッションを製造している事業者様ですが、製品におけるファン作りをしたいことや、ダイレクトに消費者の意見を吸い上げることによって、更なる商品開発をしたいとの情報を得て、クラウドファンディングの活用を提案しました。
支援内容	業務提携先であるミュージックセキュリティーズ株式会社の営業担当と同行訪問を実施し、ファンド組成に向けての橋渡し役を担いました。
具体的な実績・成果	「第1号ファンド」の組成が実現、募集金額を3日間で集める事ができ、クラウドファンディングの可能性が把握できました。
活用した態勢	ミュージックセキュリティーズ株式会社との連携
経営者のコメント	知識としてクラウドファンディングは知ってはいましたが、募集金額が短期間で集まった事には、正直非常に驚いています。今後も、新たな資金調達手段として利用していきたいと思っております。

4.地域の活性化に関する取組状況

(1) 地域自治体との連携

- ・蒲郡市と「地域包括連携に関する協定書」及び「大規模災害時の帰宅困難者・高潮災害時の一時避難所に関する協定書」を締結
- ・新城市と「包括連携協力に関する協定書」を締結

(2) 「三遠南信しんきんサミット」及び同「物産展」の開催

- ・三遠南信地域(愛知県東三河地域、静岡県遠州地域、長野県南信州地域からなる3県の県境地域)の8信用金庫でシンポジウムと物産展を開催し、当金庫からも7社の取引先企業が出展いたしました。(開催日:平成28年11月3日)

(3) 「第6回全国ご当地うどんサミット2016 in 蒲郡」への参画

- ・全国各地の『ご当地うどん』の魅力を広くPRし、地域振興を図ることを目的に開催されました。(「全国ご当地うどんサミット開催委員会」主催)。開催期間中は、当金庫職員もチケットの販売等に協力し積極的に参加いたしました。(開催期間:平成28年11月5日～11月6日)